

奈良工業高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	計算機ネットワークI				
科目基礎情報								
科目番号	0052	科目区分	専門 / 必修					
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2					
開設学科	情報工学科	対象学年	3					
開設期	通年	週時間数	2					
教科書/教材	シスコネットワークキングアカデミーのe-learning教材							
担当教員	本間 啓道							
到達目標								
1. コンピュータネットワークの概要について説明できる。ネットワークOSの働きについて説明できる。								
2. ネットワークプロトコルについて説明できる。ネットワークメディアについて説明できる。								
3. イーサーネットについて説明できる。ARPについて説明できる。L2スイッチの動作について説明できる。								
4. ネットワーク層について説明できる。ルーティングについて説明できる。IPアドレスについて説明できる。								
ループブリック								
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安					
評価項目1	コンピュータネットワークの概要について説明できる。ネットワークOSの働きについて説明できる。	コンピュータネットワークの概要について説明できる。	コンピュータネットワークの概要について説明できない。ネットワークOSの働きについて説明できない。					
評価項目2	ネットワークプロトコルについて説明できる。ネットワークメディアについて説明できる。	ネットワークプロトコルについて説明できる。	ネットワークプロトコルについて説明できない。ネットワークメディアについて説明できない。					
評価項目3	イーサーネットについて説明できる。ARPについて説明できる。L2スイッチの動作について説明できる。	ARPについて説明できる。L2スイッチの動作について説明できる。	イーサーネットについて説明できない。ARPについて説明できない。L2スイッチの動作について説明できない。					
評価項目4	ネットワーク層について説明できる。ルーティングについて説明できる。IPアドレスについて説明できる。	ルーティングについて説明できる。IPアドレスについて説明できる。	ネットワーク層について説明できない。ルーティングについて説明できない。IPアドレスについて説明できない。					
学科の到達目標項目との関係								
準学士課程(本科1~5年)学習教育目標(2)								
教育方法等								
概要	計算機ネットワークの基本的な概念や技術を習得することを目的とする。							
授業の進め方・方法	シスコネットワークキングアカデミーのe-learning教材を用いて講義を進める。このe-learning教材はWebベースで、音声、アニメーションを含んだ自学自習も可能な教材である。							
注意点	関連科目 計算機ネットワークII 学習指針 各章毎に小テストを行うので復習を欠かさないこと。							
学修単位の履修上の注意								
授業計画								
	週	授業内容	週ごとの到達目標					
前期	1週	ガイダンス	e-learning教材の使い方を理解する。					
	2週	ネットワークの概要 I	ネットワークの概要について説明できる。					
	3週	ネットワークの概要 II	ネットワークの概要について説明できる。					
	4週	ネットワークの概要 III	ネットワークの概要について説明できる。					
	5週	ネットワークOS I	ネットワークOSの働きについて説明できる。					
	6週	ネットワークOS II	ネットワークOSの働きについて説明できる。					
	7週	前期中間試験	授業内容を理解し、試験問題に対して正しく解答できる。					
	8週	試験返却・解答	試験問題を見直し、理解が不十分な点を解消する。					
後期	9週	ネットワークプロトコル I	ネットワークプロトコルについて説明できる。					
	10週	ネットワークプロトコル II	ネットワークプロトコルについて説明できる。					
	11週	ネットワークプロトコル III	ネットワークプロトコルについて説明できる。					
	12週	ネットワークメディア I	ネットワークメディアについて説明できる。					
	13週	ネットワークメディア II	ネットワークメディアについて説明できる。					
	14週	ネットワークメディア III	ネットワークメディアについて説明できる。					
	15週	前期期末試験	授業内容を理解し、試験問題に対して正しく解答できる。					
	16週	試験返却・解答	試験問題を見直し、理解が不十分な点を解消する。					
後期	1週	イーサーネット I	イーサーネットについて説明できる。					
	2週	イーサーネット II	イーサーネットについて説明できる。					
	3週	ARP I	ARPについて説明できる。					
	4週	ARP II	ARPについて説明できる。					

4thQ	5週	L2スイッチ I	L2スイッチの動作について説明できる。
	6週	L2スイッチ II	L2スイッチの動作について説明できる。
	7週	後期中間試験	授業内容を理解し、試験問題に対して正しく解答できる。
	8週	試験返却・解答	試験問題を見直し、理解が不十分な点を解消する。
	9週	ネットワーク層	ネットワーク層について説明できる。
	10週	ルータ I	ルータの動作について説明できる。
	11週	ルータ II	ルータのコンポーネントについて説明できる。
	12週	ルーティング	ルーティングについて説明できる。
	13週	IPアドレス I	IPv4アドレスについて説明できる。
5thQ	14週	IPアドレス II	IPv4アドレスについて説明できる。
	15週	学年末試験	授業内容を理解し、試験問題に対して正しく解答できる。
	16週	試験返却・解答	試験問題を見直し、理解が不十分な点を解消する。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
専門的能力	分野別の専門工学	情報系分野	情報通信ネットワーク	プロトコルの概念を説明できる。	4	前9,前10,前11
				プロトコルの階層化の概念や利点を説明できる。	4	前9,前10,前11,後9
				ローカルエリアネットワークの概念を説明できる。	4	前2,前3,前4,後1,後2,後3,後5,後6
				インターネットの概念を説明できる。	4	前2,前3,前4
				TCP/IPの4階層について、各層の役割を説明でき、各層に関係する具体的かつ標準的な規約や技術を説明できる。	4	前9,前10,前11,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後9,後10,後11,後12,後13,後14
				ネットワークを構成するコンポーネントの基本的な設定内容について説明できる。	4	前5,前6,前12,前13,前14,後10,後11
				無線通信の仕組みと規格について説明できる。	4	前14
				有線通信の仕組みと規格について説明できる。	4	前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6
				SSH等のリモートアクセスの接続形態と仕組みについて説明できる。	4	前2,前3,前4

評価割合